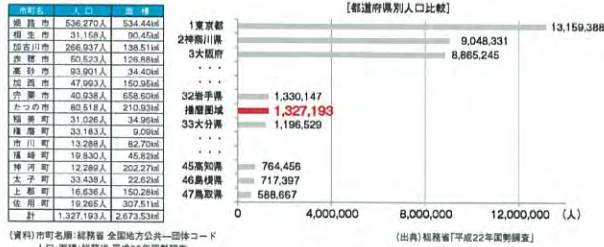


播磨圏域連携中枢都市圏(8市8町)の取り組み

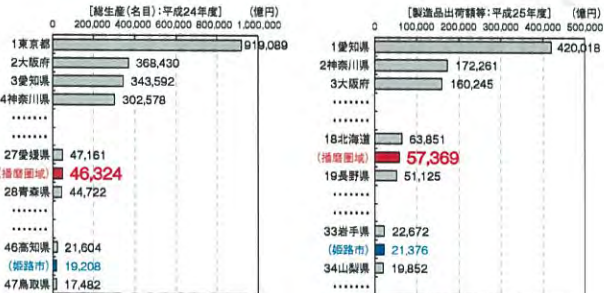
連携中枢都市圏の目指すもの

今後30年で総人口が約20%減少すると予想される中で、市町が団結し、大都市圏への人口流出をストップする。

- 1 播磨圏域の経済の活性化！
- 2 圏域の魅力の向上！
- 3 住民に安心快適な圏域づくり！



(資料)市町名簿「総務省 全国地方公共一団体系」
人口・面積「総務省 平成22年国勢調査」



(資料)内閣府「国民経済計算」
兵庫県「市民経済計算」

人口・経済規模は県に相当！

【圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

社会施設・図書館相互利用促進事業

- 博物館等の利用について圏域在住の幼児・児童・生徒を対象に利用条件の統一を行いました(どんぐりカード提示で利用可)。
- 連携市町が設置する35図書館において、相互の図書の出借や横断検索システムの導入等のサービスを行っています。



【どんぐりカード】 【図書館相互利用広域ネットワーク】

【高次の都市機能の集積・強化】

JR姫路駅前の整備とネットワークづくり

播磨圏域の中心都市にふさわしい都心づくりに向けて、JR姫路駅周辺で、魅力ある商業施設や付加価値の高いサービス産業、国際的・広域的な情報交流を促進するコンベンション機能を備えた施設などの導入を進めています。



【JR姫路駅周辺】

【圏域全体の経済成長のけん引】

放射光施設活用促進事業及び スーパーコンピュータ活用促進事業

世界最高水準の大型放射光施設「SPring-8」やX線自由電子レーザー施設「SACLA」等の世界に誇る最先端科学技術施設等の活用促進を図っています。



【播磨科学公園都市】

企業誘致の推進

市町の企業誘致環境のポテンシャルに関する調査を行うとともに、広域企業誘致パンフレットの作成・配布などを行っています。



【企業立地パンフレット】

播磨地場産品販路拡大事業

地域ブランド「豊穡の国・はりま」を推進するため、東京浅草「まるごとっぽん」へのアンテナショップ出展や、姫路市内で大物産展を開催し、2日間で5万人を超える来場者を集めたほか、ブランドを紹介するパンフレットを作成・配布しています。



【アンテナショップ(まるごとっぽん)】

【大物産展(イベント)】

【ガイドブック】

【圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

播磨圏域広域観光事業

市町が広域的に連携し、様々な観光資源を積極的に活用することにより、観光客等交流人口の増加による圏域全体の活性化を図るため、広域観光ルートの設定及びプロモーションを実施しています。



【広域観光パンフレット】

